

令和元年度 「言語聴覚の日」イベント報告



群馬県

2019年8月31日(土) 高崎市にて「医療介護連携フェスティバルin高崎」の1ブースとしてイベントを行いました。一般の方を対象として、小児は遊びを通じたリハビリ体験コーナー、成人はお口の健康パタカチェック、トロミ水試飲体験コーナーなどを設け、県内のST6名の協力の元、楽しく言語聴覚士のお仕事をPRすることができました。

小児では、実際の小児現場で使用している教材や、アクティビティなど、遊びを通してのリハビリ体験を、来場いただいたお子様に体験していただきました。遊び感覚で楽しく行えるリハビリは、お子様に大変好評で、行列ができてしまったほど。また、教材も手作りながら質が高く、興味深いものでした。

また成人では、歯科医師会様と共同し、オーラルフレイルが気になる方へお口の健康パタカチェックと題し、ディアドコキネシスの測定を行いました。トロミ水体験コーナーでは、誤嚥防止のためトロミ剤をつけたお茶と、水分補給ゼリーを提供。それぞれ美味しさと飲みやすさをアンケートにて実施しました。

「まずそうと思っていたけど飲みやすかった」「思っていたより味が変わらず美味しい」などご意見が多く、一般の方々には「トロミ水=美味しくない」という先入観が強いことがわかりました。水分摂取においてより安全な選択肢を選びやすくなるきっかけづくりとなれたかと思えます。

一般の方々に言語聴覚士という仕事を少しでも身近に、また魅力ある仕事と感じて頂けるよう、今後も活動を続けていきます。

「言語聴覚の日」イベント実行委員長
一般社団法人群馬県言語聴覚士会 広報部 啓発活動グループ
金井俊輔

